

研究部 令和4年度事業計画（案）

1 研究体制

(1) 全市研究テーマ

「学校力向上に関する学校事務の実践」

(2) 研究体制

令和4年度についても全市展開された共同実施と兼ねることとし、全市体制とする。研究集会についても全市一斉開催とする。

2 事業内容

(1) 札教研事業に係る活動

札幌市教育研究推進事業（以下「札教研事業」という。）を基本とし、研究を推進する。令和4年度については、これまでに引き続き令和5年度（2023年度）以降の札教研事業についての検討、学校力向上に関する事務の実践につなげるべく、活動及び研究集会を行う。

ア 春の研究集会 令和4年（2022年）6月14日

イ 秋の研究集会 令和4年（2022年）10月12日

春の研究集会については、参集しない方法で実施予定。秋の研究集会に関しては、参集で行う予定ではあるが、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）の感染拡大状況により変更する可能性がある。

(2) 課題テーマ研究推進委員会に係る活動

ア 課題テーマ研究推進委員会の設置を行う。研究推進委員の選出は募集又は協議会の推薦による。

イ 研究期間及び研究推進委員会の任期は、課題に応じて1年以上とする。

ウ 研究期間終了年度の研究発表は可能な限り行うものとする。

エ 研究奨励費として2万円を支給する。

(3) 個人・グループによる研究発表

基本的には札教研事業や課題テーマ研究推進委員会の場で研究を進めるものとするが、特定分野に造詣の深いグループ・個人による研究発表

の要望に対しては、可能な限り発表の場を用意する。

ただし、今年度も昨年度同様、上記事業内容について感染症の感染拡大状況により変更する場合がある。